

令和 6 年度 情報科学プロジェクト実習 I / II 履修方法

情報電子オプティクスコース 情報科学分野
教務委員 長谷川（ま）・小池

受講についての不明点はメールで小池まで。
<koike@is.utsunomiya-u.ac.jp>

ここで説明すること

- 情報科学プロジェクト実習 I / II の履修方法, スケジュール, 受講希望テーマの調査について
- 各テーマの詳細や希望調査ファイルはCEDの「情報科学プロジェクト実習」に掲示
<http://www.ced.is.utsunomiya-u.ac.jp/lecture/>

情報科学プロジェクト実習Ⅰ/Ⅱの概要

- 情報電子オプティクスコース専門選択科目B群（情報科学分野向け）
 - 情報科学プロジェクト実習Ⅰ： 後期・木曜・7～8時限
 - 情報科学プロジェクト実習Ⅱ： 後期・金曜・3～4時限
- 担当教員が課題テーマ・受入人数を提示
- 履修希望者は事前に希望テーマを申告
- 希望調査に基づき調整・割当て

I と II の違いについて

- 科目名中のローマ数字 (I, II) は単なる識別子
 - 開講曜日と時間の違い
 - 履修の段階や難易度ではない
- 履修形態は以下のいずれか
 - I のみを履修
 - II のみを履修
 - I と II の両方を履修
 - どちらも履修しない
- 以下はNG
 - 同一コマ内で複数のテーマを履修することはできない
 - 情報科学プロジェクト実習 I を履修する場合、実習 I のうち1テーマのみ履修可
 - 修得済の科目を重複して履修できない
 - すでに情報科学プロジェクト実習 I を修得済ならば、今年度は実習 I を履修できない

類似科目

情報電子オプティクス特別講義Ⅰについて

- 類似科目「情報電子オプティクス特別講義Ⅰ」を開講予定
(ご担当：長谷川まどか先生)
- 開講日が重複しなければ、「情報科学プロジェクト実習Ⅰ/Ⅱ」と「情報電子オプティクス特別講義Ⅰ」を同時に履修できる
- 「情報電子オプティクス特別講義Ⅰ」の開講日時やテーマ内容、テーマ割当方法等については、担当教員から別途連絡がある
 - 履修希望者は掲示等に注意すること

スケジュール

1. 説明資料公開 **7月3日（水） 13:00～**
2. 希望調査締切 **7月12日（金） 17:00（WebClassに提出）**
3. 割当てテーマ発表 **7月31日（水） 予定（WebClassで公開）**
4. 履修の準備（必要に応じて各担当教員より連絡）
5. 授業開始，履修登録（後期）

応募の手順

1. **WebClassのコース**に登録する (各自検索・登録)
 - コース名「**情報科学プロジェクト実習テーマ割当て 2024**」
2. どんな**課題テーマ**があるのか把握する
 - CED (<http://www.ced.is.utsunomiya-u.ac.jp/lecture/>) の「情報科学プロジェクト実習」に各テーマのPDFポスターのリンクがある
3. 開講**時間割コマ**を確認する
 - 他の履修科目と重複していないことを確認
4. 希望する**課題テーマ**をピックアップする
5. **受講科目数**を決める
 - 実習IとIIのどちらか1科目だけにするか？ 2科目とも受講するか？
6. 期限までに**希望調査票**に記入・提出する
 - WebClassに**Excelファイル**で提出すること

希望調査票の記入方法

- 各自の興味や時間割から課題テーマを選択し，希望する順に番号を記入する
- 希望順位は必ず 1 から始める
- 途中の番号を抜かしたり，同一順位を複数記入しないこと
- 希望しない課題テーマの欄は空欄

テーマ名		担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	マルチコアプログラミング	大津金光	1	8	1
102	画像処理サービスを作ってみよう	鶴田直也	1	8	
103	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	2	10	3
104	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	山登一輝	3	9	2
105	空中ディスプレイの製作とタッチレスインターフェース	山本裕紹	3	8	4

- 希望する順に番号を記入
- 必ず 1 から開始
- 同一順位を複数記入しない
- 希望しないテーマは空欄
- 1つだけ選んでもよいし，全部順位付けしてもよい

定員超過について

- 課題テーマごとに最小・最大人数が決められているため、**全員が希望テーマを受講できるとは限らない**
- 希望した順位内で割当てできない場合、**履修意思なし**とみなされる
 - 希望が集中したテーマのみを申告した場合は履修できない可能性がある**
- 単位修得の必要がある場合は、できるだけ下位の順位まで記入する

テーマ名		担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	マルチコアプログラミング	大津金光	1	8	1
102	画像処理サービスを作ってみよう	鶴田直也	1	8	
103	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	2	10	3
104	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	山登一輝	3	9	2
105	空中ディスプレイの製作とタッチレスインターフェース	山本裕紹	3	8	4

4位までしか申告していない場合、4位までに割り当てが決まらなると履修できない
⇒ **単位修得したければすべて埋める**，その必要がなければ希望テーマのみ選択する

希望調査票の記入例：ケーススタディ

- ケース 1：希望テーマが I にあり，I のみ履修する
- ケース 2：希望テーマが II にあり， II のみ履修する
- ケース 3：希望テーマが I と II にあるが，どちらか一方のみ履修する
- ケース 4：希望テーマが I と II にあり，両方を履修する
- ケース 5：I と II のどちらも履修しない

ケース 1：希望テーマが I にあり，I のみ履修する

令和6年度 情報科学プロジェクト実習 I/II 課題テーマ希望調査票

学籍番号：	229876Q	学籍番号，氏名を記入
氏名：	野々瀬 あさひ	
群選択：	実習 I のみから1テーマ	「実習 I のみから1テーマ」を選択

情報科学プロジェクト実習 I（後期・木曜・7～8時限に開講）

実習 I の中で順位を記入

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	マルチコアプログラミング	大津金光	1	8	1
102	画像処理サービスを作ってみよう	鶴田直也	1	8	
103	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	2	10	3
104	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	山登一輝	3	9	2
105	空中ディスプレイの製作とタッチレスインターフェース	山本裕紹	3	8	4

情報科学プロジェクト実習 II（後期・金曜・3～4時限に開講）

実習 II は必ず空欄

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	インタラクティブシステム	熊谷幸汰	1	4	
202	拡張現実感(AR)プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	

ケース 2：希望テーマがⅡにあり，Ⅱのみ履修する

令和6年度 情報科学プロジェクト実習Ⅰ/Ⅱ 課題テーマ希望調査票

学籍番号：	229876Q	学籍番号，氏名を記入
氏名：	野々瀬 あさひ	
群選択：	実習Ⅱのみから1テーマ	「実習Ⅱのみから1テーマ」を選択

情報科学プロジェクト実習Ⅰ（後期・木曜・7～8時限に開講）

実習Ⅰは必ず空欄

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	マルチコアプログラミング	大津金光	1	8	
102	画像処理サービスを作ってみよう	鶴田直也	1	8	
103	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	2	10	
104	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	山登一輝	3	9	
105	空中ディスプレイの製作とタッチレスインターフェース	山本裕紹	3	8	

情報科学プロジェクト実習Ⅱ（後期・金曜・3～4時限に開講）

実習Ⅱの中で順位を記入

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	インタラクティブシステム	熊谷幸汰	1	4	2
202	拡張現実感(AR)プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	1

ケース 3：希望テーマが I と II にあるが、 どちらか一方のみ履修する

令和6年度 情報科学プロジェクト実習 I/II 課題テーマ希望調査票

学籍番号：	229876Q	学籍番号、氏名を記入
氏名：	野々瀬 あさひ	
群選択：	実習 I および実習 II の中から 1 テーマ	「実習 I および実習 II の中から1テーマ」を選択

情報科学プロジェクト実習 I（後期・木曜・7～8 時限に開講）

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	マルチコアプログラミング	大津金光	1	8	
102	画像処理サービスを作ってみよう	鶴田直也	1	8	6
103	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	2	10	4
104	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	山登一輝	3	9	5
105	空中ディスプレイの製作とタッチレスインターフェース	山本裕紹	3	8	1

情報科学プロジェクト実習 II（後期・金曜・3～4 時限に開講）

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	インタラクティブシステム	熊谷幸汰	1	4	3
202	拡張現実感(AR)プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	2

- ・ 実習 I/II を通して
順位付け
- ・ 割り当てはいずれか
1科目のみ。どちら
になるかは調整次第

ケース 4：希望テーマが I と II にあり、 どちらも履修する

令和6年度 情報科学プロジェクト実習 I/II 課題テーマ希望調査票

学籍番号：	229876Q	学籍番号、氏名を記入
氏名：	野々瀬 あさひ	
群選択：	実習 I から1テーマと実習 II から1テーマの合計2テーマ	「実習 I から1テーマと実習 II から1テーマの合計2テーマ」を選択

情報科学プロジェクト実習 I（後期・木曜・7～8時限に開講）

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	マルチコアプログラミング	大津金光	1	8	
102	画像処理サービスを作ってみよう	鶴田直也	1	8	3
103	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	2	10	
104	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	山登一輝	3	9	2
105	空中ディスプレイの製作とタッチレスインターフェース	山本裕紹	3	8	1

実習 I の中で順位を記入

情報科学プロジェクト実習 II（後期・金曜・3～4時限に開講）

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	インタラクティブシステム	熊谷幸汰	1	4	1
202	拡張現実感(AR)プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	

実習 II の中で順位を記入

ケース 5：ⅠとⅡのどちらも履修しない

- 希望調査票の提出は不要
- WebClassのコース登録も不要

希望調査票提出チェックリスト

- **学籍番号**（末尾のアルファベットまで）・**氏名**を記入したか
- **希望順位**は 1 から始まり，抜けや重複はないか
- 希望しないテーマの順位の欄は空欄になっているか
- WebClass（情報科学プロジェクト実習テーマ割当て 2024）から**Excelファイル**の希望調査票を提出したか

※ PDFに変換しないこと

今後の連絡について

- テーマの割当て結果は，**7月31日（水）**に **WebClass** で公開予定
- 手続きに変更が生じた場合，CEDまたはWebClassで公開予定
- 各テーマからの連絡方法および初回開講場所はテーマによる
 - C-learning, WebClass, メール（本学発行のアドレス宛），「情報科学プロジェクト実習」のWebページなどから連絡があるため，注意すること